

【決算規模について】

平成16年度伯耆町普通会計の決算規模は、歳入総額が85億2,669万円、歳出総額が82億5,018万円となりました。

歳入では、国からの地方交付税が前年度比3.7%減、借入金が39.4%減などで、全体では**5.0%減**となりました。

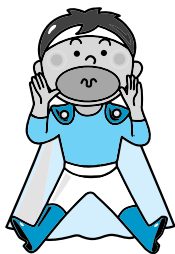
歳出では、人件費が前年度比4.7%減、建設事業等の投資的経費が15.9%減などで、全体では**3.3%減**となっています。



翌年度への繰越財源を除いた**黒字額（実質収支）**は、**2億4,100万円**、**積立金（町の貯金）**の取崩分を除いた**実質の黒字（実質単年度収支）** **9,129万円**となりました。

【経常収支比率の抑制について】

経常収支比率の抑制については、平成18年度の実績として、県の平均値**90.0%までの引下げ**を目標としています。



経常経費2.1%分の9,700万円と、合併により、特例的に国から交付を受けていた特別交付税額の減額分1億2,600万円の合計額約2億円の経常的支出削減に取り組むこととしています。

この金額は、平成17年度予算ベースで考えると、経常的支出の5%削減に相当しています。

貯金にあたる積立金は、14億9,552万円で、前年度から6億2,392万円減額となっています。借金にあたる地方債残高は、115億2,356万円で昨年度より、1億3,215万円減少しています。

平成19年度までは、借入金の返済額が多く、財政的に厳しい時期となっていますが、今後とも経費削減には十分配慮し、財政の健全化につとめていきます。

平成16年度財政指標（鳥取県内各市町村）

（単位：%、万円）

市町村名	区分	経常 収支 比率	起債 制限 比率	地方債 現在高	積立基金の状況 (16年度末現在高)		市町村名	区分	経常 収支 比率	起債 制限 比率	地方債 現在高	積立基金の状況 (16年度末現在高)	
					合 計	合 計						合 計	合 計
都 市	鳥取市	87.0	10.8	12,645,319	964,168		西伯郡	琴浦町	86.9	11.6	1,298,485	179,404	
	米子市	89.6	12.7	7,681,567	184,567			日吉津村	90.1	12.3	180,483	29,081	
	倉吉市	94.9	12.1	3,387,166	279,185			大山町	91.1	11.1	1,329,306	278,193	
	境港市	88.6	12.6	1,720,171	312,789			南部町	86.5	11.9	916,350	170,055	
岩美郡	岩美町	86.9	9.9	721,821	203,350		伯耆町	92.1	11.5	1,152,356	149,552		
八頭郡	若桜町	98.4	13.9	501,809	92,556		日野郡	日南町	98.1	13.3	994,191	205,159	
	智頭町	87.8	10.9	692,858	53,001			日野町	92.3	14.2	606,822	37,522	
	八頭町	91.0	12.0	1,109,065	95,808			江府町	94.1	11.4	702,856	83,577	
東伯郡	三朝町	89.5	11.1	596,476	111,075		市 計		90.0	12.1	25,434,242	1,740,709	
	北条町	86.3	10.4	358,146	50,616		町 村 計		90.0	11.8	13,199,913	2,003,521	
	大栄町	80.4	13.1	635,136	48,346		合 計		90.0	11.9	38,634,155	3,744,230	
	湯梨浜町	88.0	10.8	1,403,755	216,227								

（注）指数及び比率の市計、町村計、合計については、単純平均である。また、端数処理の為、計と内訳が一致しない場合がある。